

# 2019(平成31・令和元)年度 事業報告

特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会

例年同様、水鳥をはじめとする野生生物が生息できる湿地環境の保全と復元を中心に活動しました。新野鳥観察舎については市川市との協議の場を設け、意見を伝えました。市川市行徳野鳥観察舎は本年度11月末より建設工事が始まり、次年度夏開館予定となっています。3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため観察会等行事を休止しています。

2019年度のおもな活動内容 ◆は今年度新規・初参加の活動

※【】内はその活動に関する決算報告書財務諸表の注記2.事業別損益の状況における支出項目を示しています。記述のないものは管理部門に含まれています。

## 1 自然保護の意義と知識の普及啓蒙に関する活動【観察会等事業費】

### 1-1. 行徳鳥獣保護区利用者等の対応 ※5-1. に関連項目

- ・保護区内や観察舎周辺等の案内・解説(団体利用・小中学校総合学習対応等含む)  
団体利用28件1124名(内小学校4校548名、保護区案内5団体211名)  
[前年度団体利用21件1357名(内小学校4校491名、保護区案内14団体367名)]
- ・実習生受入(5校18名) [前年度8校24名]

### 1-2. 自然観察会等の開催

- ・定例新浜探鳥会(毎月第2日曜)延べ312名参加 [前年度延べ440名]  
※日本野鳥の会東京支部、千葉県野鳥の会との共催
- ・夕暮れ観察会(毎月第4土曜)10回開催延べ83名参加 [前年度10回開催延べ89名]
- ・平日観察会(原則毎月第1木曜)10回開催延べ77名参加 [前年度10回開催延べ76名]
- ・ミニガイド(行事のない土曜)1回開催7名参加 [前年度4回開催延べ19名]

### その他行事

- ・行徳やちよかん祭り(10月20日250名) [前年度400名]
- ・江戸前干潟研究学校 12回延べ202名参加 [前年度12回250名] ※3-2. に関連項目
- ・フィールドミュージアム 6回延べ59名参加 [前年度5回112名] ※行徳生物多様性フィールドミュージアム研究会との共催
- ・トビハゼの日(6月16日500名参加) [前年度447名]
- ・セミ羽化観察会(8月10日75名参加) [前年度77名]
- ・夜の生き物観察会(8月17日44名参加) [前年度39名]
- ・キノコ観察会(9月29日26名) [前年度46名]【助成金事業】
- ・巣箱教室(11月24日10名) [前年度7名]
- ・クモ観察会(3月22日中止) [前年度8名]【助成金事業】
- ・桜の花の観察会(3月28日中止) [前年度71名]【助成金事業】

### 1-3. 自然観察会・各種イベントなどへの参加・協力・出展、講師派遣

- ・南行ホコ天 出展(5月5日)
- ・愛鳥週間 千葉県主催観察会 講師(5月11日)
- ・国際サンバサミット2019市貝 参加(5月25・26日)◆
- ・江戸川クリーン作戦 参加(6月1日)◆
- ・いちかわ環境フェア2019 出展(6月2日)
- ・谷津干潟の日 出展(6月8・9日)
- ・砂浜の鳥観察会 協力(6月22日)
- ・東京湾ぐるっとスタンプラリー(主催:東京湾官民連携フォーラム東京湾の窓PT) 参加(スタンプ設置8月1日～11月30日)
- ・市川市自然環境課夏休み講座 講師(8月17日)
- ・千葉県傷病鳥獣救護ボランティア講習会 講師(9月19日)
- ・第20回東京湾シンポジウム ポスター発表(10月17日)◆
- ・東京湾大感謝祭 出展協力(東京湾官民連携フォーラム東京湾の窓PT)(10月20・21日)
- ・ジャパンバードフェスティバル2019 出展(11月2・3日)
- ・東京港野鳥公園里地山フェスティバル イベント内行事出席(湾岸施設紹介発表)(11月17日)◆
- ・市川市立妙典小学校4年生 出張授業(12月4日)◆
- ・市川市立塩浜学園4年生 出張授業(1月15日)◆
- ・いちかわエコギャラリー出展(1月23日～2月4日)

## 2 生物の良好な生息環境の確保、保全、改善および復元に関する活動

### 2-1. 市川市および周辺地域における各種会議等での発言・提言

- ・江戸川放水路水面等利用者協議会(11月20日)
- ・市川市生物多様性モニタリング調査(市川市HPいち案内いちかわ生きものマップ情報提供)
- ・市川緑の市民フォーラム12月例会(活動近況報告・意見交換12月8日)

### 2-2. 行徳鳥獣保護区の野生生物の生息環境の改善・復元のための活動

- ・会員によるボランティア作業(随時) ※5-2. に関連項目含む

## 2-3. 他団体との協力・意見交換

- ・トビハゼ保全 施設連絡会参加(湾岸地域自然観察施設等連携によるトビハゼについての調査・情報交換・普及啓発活動)
- ・東京湾官民連携フォーラム「東京湾の窓PT」参加 (PTメンバーとして東京湾大感謝祭2019出展参加・協力)
- ・CSR活動対応: 三菱電機 東京湾自然保護プロジェクトとして保護区管理作業を実施(3回)。野外教室リーダー養成講座協力

## 3 野生生物についての調査および研究に関する活動

### 3-1. 野生生物の生息調査および研究【調査研究事業費】

- ・県内サギ類生息状況調査(繁殖地現況・予測調査、ねぐら入り調査、標識調査、情報収集)
- ・九十九里海岸コアジサシ・シロチドリ繁殖状況調査
- ・ユリカモメ標識調査
- ・鳥類カウント 行徳鳥獣保護区・新浜鴨場・江戸川放水路・三番瀬市川側各年3回、市川市北部1回
- ・環境省モニタリング1000 シギ・チドリ類調査協力
- ・保護区植物調査(植物班)【助成金事業】
- ・保護区昆虫調査(昆虫班)【助成金事業】
- ・保護区キノコ調査(キノコ班)【助成金事業】
- ・保護区哺乳類調査(哺乳類班)
- ・三島池汽水化実験(東邦大・茨城大・友の会)
- ・保護区タヌキ調査(日大動植物研究会・友の会)
- ・保護区海苔調査(福田武司さん(福田海苔店)・友の会)

### 3-2. 「江戸前干潟研究学校」の実施【観察会等事業費】

- ・月1回、保護区水域で定置網等を利用した水生生物調査イベント  
(講師: 風呂田利夫さん。公開調査7回、自主調査5回。今年度は92種を採集・観察)

### 3-3. カワウに関する調査

- ・行徳鳥獣保護区内繁殖状況調査
- ・千葉県「千葉県カワウ生息状況等調査業務」(7・12・3月)【収益事業費】

## 4 傷病野生生物の保護および救護に関する活動 ※5-1. に関連項目含む

- ・傷病鳥救護、問合せへの対応など
- ・禽舎解説パネル、野鳥病院ニュースなど掲示物の作成
- ・「Yahoo!ボランティア」インターネット募金活動、イオン南行徳店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」登録団体
- ・会員等によるボランティア作業(随時)

## 5 千葉県行徳野鳥観察舎および行徳内陸性湿地の管理および運営に関する活動【収益事業費】

### 5-1. 千葉県「行徳鳥獣保護区管理運営業務委託」

- (1) 普及啓発・周知広報等業務
  - ・定例園内観察会指導 (毎週日曜・祝日)60回開催延べ790名参加 [前年度65回実施延べ764名]
  - ・ボランティア指導(ボランティアデー毎月第4土曜)10回開催・延べ56名参加 [前年度11回開催延べ71名]
  - ・行徳野鳥観察舎HP(<http://suzugamo.seesaa.net/>)の作成・更新
  - ・保護区過去写真デジタル化(保護区アーカイブ)
  - ・取材・問合せ対応: 新聞・雑誌3件 [前年度9件]
- (2) 傷病鳥の救護と施設の管理
  - ・傷病鳥受付、台帳整備、治療、給餌給水、看護、回復訓練、放鳥、傷病棟の管理清掃、  
収容鳥の健康管理、餌場手入れ補修 入所57種209個体・放鳥等112個体 [前年度入所47種165個体・放鳥等108個体]
- (3) その他施設維持管理・清掃業務
  - ・清掃、除草、軽微な修繕等

### 5-2. 千葉県「行徳鳥獣保護区管理運営業務委託」

- (1) 保護区利用対応
  - ・保護区案内5団体211名 [前年度14団体367名]
- (2) 保護区施設維持管理
  - ・観察路・観察壁維持管理、巡視点検、清掃・除草・植栽整備
- (3) 野鳥等誘引
  - ・営巣場所整備(除草等)、カワウコロニー管理

### 5-3. 千葉県「行徳湿地保全事業湿地環境改善・維持管理業務委託」

- 内陸性湿地帯を良好な状態に保ち、野鳥を誘致するための環境維持・改善・野鳥保護事業
- ・水管理
- ・湿地環境改善・維持管理

### 5-4. 千葉県「行徳湿地保全事業水質・鳥類継続的調査業務委託」

- 内陸性湿地帯管理に役立てるため水質調査・鳥類調査
- ・水質調査(表層水10地点・2回/月、底泥水5地点・1回/隔月)
- ・鳥類調査(内陸性湿地帯 ラインセンサス及びマッピング週1回及び観察舎周辺定点月2回)
- ・鳥類標識調査 (10~3月)

## **6 この法人の活動についての広報に関する活動**

**6-1. ・会報「すずがも通信」発行(年6回偶数月第2日曜日)**

## **7 このほか、この法人の目的を達成するために必要な活動**

### **7-1. インターネット等での活動紹介、行事案内等**

- ・友の会Webサイト・ブログ・Facebook・Twitter・Instagram等での情報発信、
- ・市川ボランティアNPOweb、行徳新聞等へのイベント情報案内

### **7-2. 行徳野鳥観察舎友の会インターン制度の実施【インターン事業費】**

- ・第15期生 申し込み無し

### **7-3. 職員研修【観察会等事業費】**

- ・環境省油等汚染事故対策水鳥救護研修(11月7・8日)
- ・日本野鳥の会東京交流会(4～2月第3水曜日)
- ・普通救命講習受講(1月26日、2月15日)